

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第1回	
日 時	2025年（令和7年）2月27日（木）14時45分～15時30分
場 所	樺興産 会議室
出席者 （会員の 所属）	阿佐谷新進会商店街振興組合、株式会社ジェイアール東日本都市開発、株式会社三杉、 樺興産株式会社、社会医療法人河北医療財団、宗教法人神明宮、宗教法人世尊院、 【専門家】株式会社計画工房、【専門家】株式会社双葉、杉並区 事務局：杉並区都市整備部市街地整備課拠点整備担当
議 題	阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第1回 次第 1. 開会 2. 出席者 3. 協議事項 (1)名称・会員・会則の承認 (2)役員を選出 会長挨拶 (3)未来ビジョン策定に向けた検討 4. 閉会・挨拶
資 料	・次第 ・会員 ・会則（案） ・阿佐谷北東エリアまちづくり協議会「未来ビジョン策定に向けた検討」 ・参考資料：阿佐谷北一丁目の現状 （人口・世帯、道路、建物、地震に関する地域危険度、交通量調査）
協議 事項	(1)名称・会員・会則の承認 名称は、これまでの議論のとおり「阿佐谷北東エリアまちづくり協議会」とした。 会員は、他地域での例を参考とし、所属団体による記載とした。 会則について承認した。 (2)役員を選出 会長に齋藤博明氏、副会長に相澤弥一郎氏と河北博文氏を選出した。 会計・監査は、会としての収入支出がないため当面置かないこととした。 (3)未来ビジョン策定に向けた検討 ・計画工房より、配布資料をもとに、未来ビジョンと未来ビジョンの検討の進め方について説明した。未来ビジョンは、令和6年度に未来ビジョン骨子案を検討し、令和7年度に未来ビジョンを策定する予定を説明した。また、令和7年度には、あさがやまちづくりセッションにて未来ビジョン（案）について話し合う予定で、その結果を当会にて報告・共有する旨の説明をした。 ・また、配布資料をもとに、阿佐ヶ谷駅北東地区の位置づけや具体的な整備の計画である地区計画と土地区画整理事業により、新たに街の変化や可能性が生まれる一方で、新たな課題も出てくることから、これらの課題をソフト面とハード面に着目して両面から検討し、未来ビジョンの骨子案を検討する旨説明した。 ・そのほか、地域の現状について参考資料を用いて説明した。 ・以上について、質疑応答を行った。